

OCHIS・作本貞子副理事長

### 高齢ドライバーの支援対策を

運輸業における交通事故全体が年々減少している半面、健康起因による事故は、この10年間で約3倍と急増しています。その要因のひとつには、年々加速化するドライバーの高



齢化があります。高齢ドライバーが、いつまでも元気で安全走行ができるような支援対策が、今社会からも求められているのではないのでしょうか。

「定期健康診断の完全実施とそのフォロー(医療機関への受診や生活改善の改善は、事故防止の手段)」「生活習慣まで踏み込んだ指

導(はつらつと元気に働くドライバーの確保につながる)」「社内教育の重要性(社内規定や教育のルーチン化)」が有効な方向性であります。

今年も関係者の方々と積極的な意見交換をしながら、運輸業界の「健康・安全」を目標にしたいと思っております。